

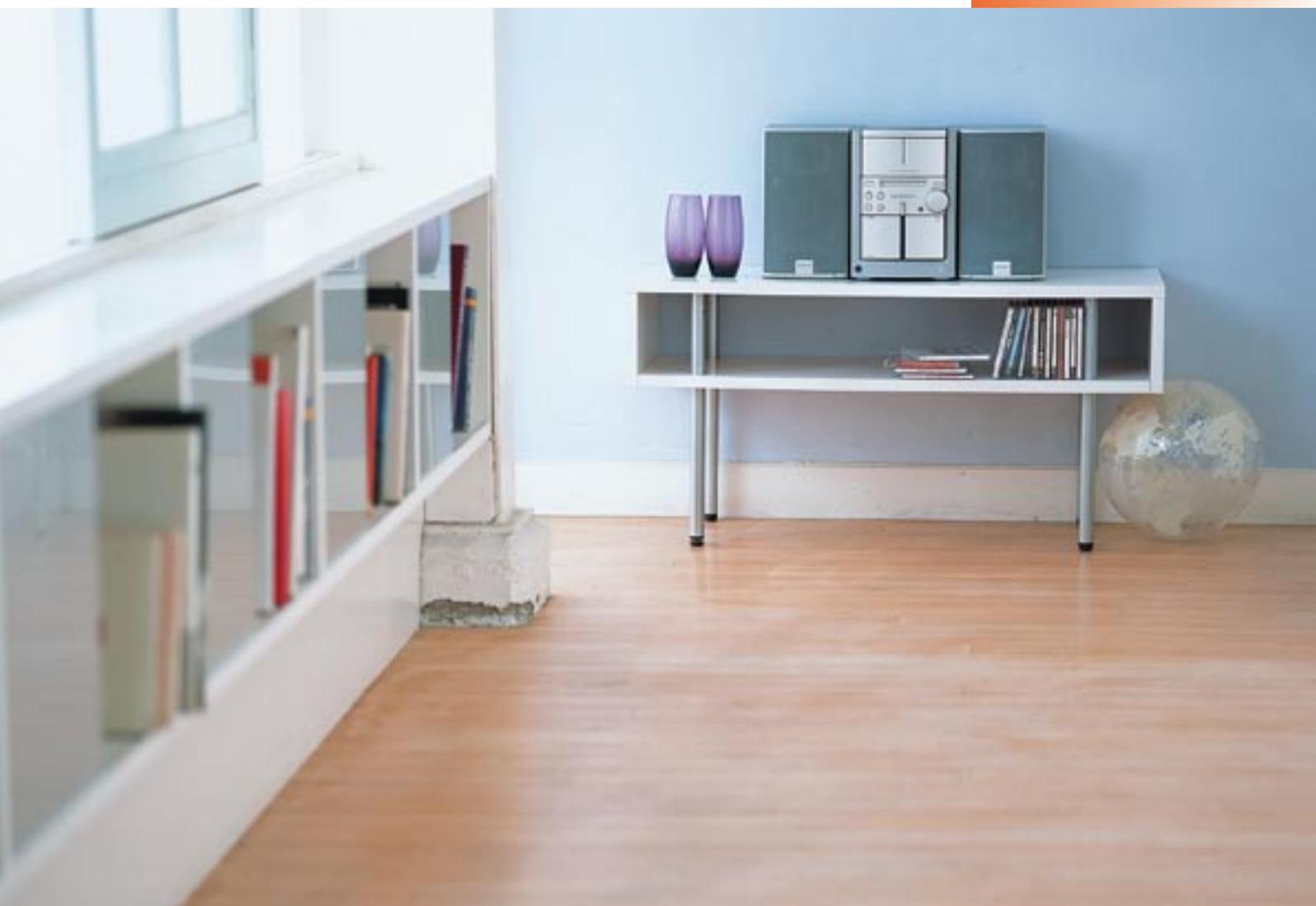
吸音・耐火

普通/硬質木毛セメント板・ロックウール吸音板 複合板

WFB (ダブルファイバーボード)

WFB-S (ダブルファイバーボードS)

屋根30分耐火構造



株式会社 **栄進工業**

音響性能・耐火性能を向上させました

木毛セメント板とロックウール吸音板を複合することにより、音響性能や耐火性能、断熱性能が向上しました。

また、金属板葺の他に粘土瓦葺、スレート葺、シングル葺など多岐にわたる屋根デザインに幅広く対応できる仕様となっております。



特徴

省 資 源 —— 木毛セメント板に使用される木材は、資源保護を優先的に配慮し、地場産の低質材や間伐材などを有効利用しています。

環 境 配 慮 —— 木毛セメント板は、環境負荷低減型建材の代表として**グリーン購入法**の指定資材となっております。又、循環資源を使用した商品として**鳥取県認定グリーン商品**の認定を受けています。

無 公 害 —— アスベストなど健康を害する有害物質は一切使用していません。木毛セメント板は勿論のこと、全ての構成材にホルムアルデヒド・VOC放散低減型建材の**F☆☆☆☆**製品を使用しています。

性 能 —— 木毛セメント板の持つ各種諸性能（断熱、吸音、耐火、調湿、脱臭、耐久）に加えて、ロックウールを複合したことにより音響性能、耐火性能がさらに向上しています。

意 匠 性 —— 金属板葺のほか、瓦葺、スレート葺、シングル葺など、様々な屋根に使用できます。また、ロックウール吸音板は表面に化粧加工が施してありますので、そのまま仕上材として使用できます。

音響性能

周波数 [Hz]	吸 音 率					透 過 損 失	
	トラパーチン			フラット		29mm	32mm
	9mm	12mm	15mm	9mm	12mm		
100	0.00	0.02	0.08	0.02	0.02	20.6	21.2
125	0.05	0.06	0.14	0.02	0.09	23.0	25.8
160	0.03	0.06	0.12	0.05	0.08	22.6	24.7
200	0.05	0.09	0.17	0.05	0.13	22.5	25.0
250	0.06	0.12	0.22	0.07	0.17	20.1	22.3
315	0.12	0.25	0.43	0.16	0.34	19.7	23.4
400	0.25	0.46	0.57	0.26	0.54	22.6	26.0
500	0.39	0.57	0.54	0.43	0.58	24.3	27.9
630	0.52	0.62	0.51	0.57	0.52	27.6	33.2
800	0.61	0.61	0.51	0.59	0.48	31.0	39.4
1000	0.67	0.62	0.54	0.57	0.47	34.0	41.4
1250	0.68	0.61	0.57	0.54	0.46	36.6	38.3
1600	0.69	0.64	0.62	0.53	0.46	37.6	33.0
2000	0.70	0.68	0.68	0.54	0.48	36.9	33.6
2500	0.73	0.71	0.73	0.55	0.51	34.4	35.8
3150	0.75	0.75	0.76	0.59	0.54	35.7	36.5
4000	0.77	0.79	0.80	0.61	0.55	37.8	36.5
5000	0.79	0.80	0.82	0.65	0.59	39.9	37.4

※透過損失：硬質木毛セメント板20mm+ロックウール9mm及び12mm

規格性能 寸法910×1,820 [mm]

木毛セメント板 (比重)		ロックウール [mm]	厚 [mm]	曲げ破壊荷重 [N]	ビス引抜抵抗 [N]		熱抵抗値 [m ² K/W]	熱貫流率 [W/m ² K]
					引抜	逆引抜		
普通 (0.6)	20	9	29	600	-	-	0.383	1.962
		12	32				0.437	1.775
		15	35				0.490	1.621
	25	9	34	800	-	-	0.438	1.769
		12	37				0.492	1.616
		15	40				0.546	1.487
硬質 (1.0)	20	9	29	1,800	1,000	2,000	0.343	2.131
		12	32				0.396	1.912
		15	35				0.450	1.735
	25	9	34	2,500	2,000	3,000	0.388	1.943
		12	37				0.442	1.759
		15	40				0.495	1.608

構成材料・認定番号

ダブルファイバーボード

屋根の種類／認定番号	金属板葺・鋼板葺	FPO30RF-0116
野地板	①木毛セメント板 厚20mm以上 比重0.6以上	
	②ロックウール吸音板 厚9mm以上 密度40kg/m ³ 以上	
	③接着剤 塗布量200g/m ² (有機質量)	
ジョイナー(あり又はなし)	材質 溶融亜鉛めっき鋼板 厚0.3mm以上 他	
防水材	アスファルトルーフィングフェルト 1,500g/m ² 以下 他	
支持部材	形状: H-150×75×5×7mm以上、間隔: 2,000mm以下	
たるき	形状: C-100×50×20×2.3mm以上、間隔: 607mm以下	

ダブルファイバーボードS

屋根の種類／認定番号	かわら葺	FPO30RF-0281
	スレート葺	FPO30RF-0282
	シングル葺	FPO30RF-0283
	保温板裏張金属板葺	FPO30RF-0284
	保温板裏張鋼板葺	FPO30RF-0285
	金属板葺	FPO30RF-0286
	鋼板葺	FPO30RF-0287
野地板	①硬質木毛セメント板 厚20mm以上 比重1.0~1.4	
	②ロックウール吸音板 厚9mm以上 密度500kg/m ³ 以下	
	③接着剤 塗布量200g/m ² (有機質量)	
ジョイナー(あり又はなし)	溶融亜鉛めっき鋼板 厚0.27mm以上 他	
防水材	アスファルトルーフィングフェルト 1,500g/m ² 以下 他	
支持部材	間隔;構造計算等によって構造安全性が確かめられた寸法	
たるき	形状: C-100×50×20×2.3mm以上、間隔: 606mm以下	

屋根の施工方法

- ・母屋には1時間耐火被覆を行って下さい。(但し、平成12年建設省告示第1399号第4号三、二に該当する場合は必要ありません)
- ・ダブルファイバーボードS仕様のたるきには1時間耐火被覆を行って下さい。(但し、平成12年建設省告示第1399号第4号三、二に該当する場合は必要ありません)
- ・野地板は割付図に従って配置して下さい。
- ・野地板の取付けは、ドリリングタッピンビスを用いて単部から100mm以内の位置で、間隔は500mm以下として下さい。
- ・ボードの性質上、継ぎ目部分に隙間が生じる場合があります。ジョイナーをご使用いただくと解消されます。
- ・防水材は重ね代が100mm以上となるように野地板に敷きこんで下さい。

表面仕様

トラパーチン



フラット



注意事項

保管上の注意

- ・風雨の当たらない平滑なところに保管して下さい。
- ・ロックウールは水に非常に弱い商品です。雨や結露現象等十分に注意して下さい。
- ・積み上げ高さは3m以下として下さい。
- ・火気には注意して下さい。

移動上の注意

- ・移動の際は、ワイヤーの食い込みなどにより傷ついたり欠けたりしますので、損傷の無いよう十分に注意して下さい。

施工上の注意

- ・たるきの上に重ね置きする場合は導板を使用し、重量には十分に注意して下さい。又、はね出して置かないよう十分に配慮して下さい。
- ・工事中の屋根の上を歩行する場合は必ず導板の上を歩いて下さい。
- ・切断時には粉塵が発生しますので、粉塵吸引装置を設置し、作業服を着用の上、防塵マスク、防護メガネ等を使用して下さい。
- ・粉塵が目に入った場合は、こすらずにきれいな流水で洗浄して下さい。また、粉塵を吸入した場合はうがいをし、洗い出して下さい。
- ・下地材の施工後は出来るだけ速やかに屋根葺き材を施工して下さい。
- ・施工は施工方法に従って実施して下さい。
- ・ご不明な点がございましたら、下記のメーカー又は特約店にお問い合わせ下さい。

【製造元】

株式会社 **栄進工業**

日本工業規格適合性認証工場・国土交通省準不燃材料認定工場
〒689-0603 鳥取県東伯郡湯梨浜町小浜756-3
TEL(0858)34-2711 FAX(0858)34-2712
E-mail:eishin@mail2.torichu.ne.jp